

参考資料 2

平成24年1月18日

中原区役所総務課

中原区役所消防訓練への参加について

区役所では、来年3月に区民参加型の区役所庁舎における消防訓練を実施いたします。

第3期の中原区区民会議では、最初のテーマとして「防災」について審議を行ったところであり、区民の代表として区民会議の委員の皆様にも御参加いただくとともに、所属する団体の皆様へもお声掛けをしていただくことにより、区民全体の防災意識の向上につなげていきたいと考えております。

1 概要

3月11日に発生した東日本大震災では当区役所も大きな揺れに襲われましたが、幸いなことに負傷された方はいらっしゃいませんでした。今後さらに大きな災害の発生を想定した場合、職員の初期対応について様々な課題が生じているところです。

そのため、特に来庁者の安全確保や避難誘導等、大災害発生に伴う初期対応を重点的に訓練するにあたり、区民の方にも参加をお願いして消防法第8条に基づく消防訓練を実施するものです。

【災害発生時における初期対応の課題（例）】

- ・緊急地震速報発令時に来庁者への安全確保を誰がどのように呼びかけるのか
- ・壁面等の崩壊を想定した来庁者の避難誘導
- ・5階会議室で講演会等を行っている場合における多数の方の避難誘導
- ・避難誘導後の業務再開時期と手順
- ・余震に備えた庁舎の点検及び管理の手順 等

※訓練参加予定者・・・区民会議委員及び関連団体の皆様、一般市民の方々、中原区役所職員

2 日程

平成24年3月9日（金）9時40分から12時00分

3 訓練想定

区役所窓口は繁忙期であり、5階では一般の方を対象に講演会を実施しており、大変多くの方が来庁している状況。

午前11時ころ、東京湾北部を震源とする震度6弱程度の地震が発生。緊急地震速報が発令され、直ちに来庁者及び職員の安全を確保する必要がある。

揺れは収束するも庁舎内は停電、さらに4階食堂から火災が発生しており、初期消火を行うとともに余震に注意しながら迅速に来庁者を避難させる必要がある。

4 訓練概要

- (1) 緊急地震速報を訓練放送し、来庁者及び職員の安全確保のための必要な措置の実施。
- (2) 火災発生に伴う通報訓練の実施。
- (3) 火災発生に伴う初期消火訓練の実施。

- (4) 間断なく余震が発生していることを想定し、壁面等の崩壊に備えながら来庁者を安全な場所に避難誘導する。
- (5) 一般参加者を中心に、起震車体験及び水消火器訓練等を実施する。

5 訓練スケジュール

9時40分～ 講演会

- 「大規模地震発生時における中原区の被害想定と対策について（仮題）」

川崎市危機管理アドバイザー 大貫啓行 氏

【大貫氏プロフィール】

- ・昭和42年4月 警察庁入庁

外務省在北京1等書記官（文化大革命直後の政治情報収集）、警視庁外事1課長（ソ連スパイ・レフチェンコ事件指揮）、内閣情報調査室国際部（中国・ソ連分析キャップ）、防衛庁調査1課長（ソ連による大韓航空機撃墜事件への対応）、秋田県警察本部長（広域暴力団対策等）、長崎県警察本部長（雲仙普賢岳噴火災害警備指揮）、警察大学校特別捜査幹部研修所長、警察庁外事調査官・初代国際部長（阪神淡路大震災・オウムサリン事件等）、中国管区警察局長

- ・平成8年4月～現在

麗澤大学経済学部兼大学院教授・平成21年4月以降特任教授（政治学、現代中国史、リスクマネジメント論等）、企業倫理研究センター研究員兼任

川崎市顧問・危機管理アドバイザー（平成16年2月～現在）

- ・著書等

『変革～日本の対外姿勢と危機管理』（広池学園事業部）

『現代中国の群像』『暮らしの法学～安心を与える社会システム』

『国際紛争と日本の選択』『暮らしの行政～私と公の共生システム』

『説得力の養成』（以上麗澤大学出版会）『中国はどこに向かう』（白金出版）など

- 「被災地での行政事務支援について（仮題）」

中原区役所

- 「被災地での救援活動について（仮題）」

中原消防署

11時10分～ 緊急地震速報放送

11時13分～ 火災発生、初期消火・避難誘導開始

11時20分～ 避難完了、人員報告

11時25分～ 自衛消防隊長（区長）・消防署長講話

11時35分～ 起震車体験、水消火器訓練

12時00分 訓練終了

6 その他

- (1) 講演会の参加者は80名程度を予定しております。
- (2) 2月1日号市政だより区版に講演会の開催案内を掲載する予定です。
- (3) 一般の参加者には御参加の記念として防災グッズをお持ち帰りいただきます。